

2023 年度 理事会議事録（臨時開催）

日 時：2023 年 4 月 21 日(金) 17:30～18:30

会 場：オンライン会議

所在地：各施設等

出席者：宮城、高野、下口、大澤、津田、寶田、田島、成定、荒井、中村、嘉成、李保、三志奈

欠席者：谷

(順不同敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、高野副会長が担当した。

議題 I、前回議事録の確認

II、2023 年度総会について

III、2023 年度基礎講座について

IV、2023 年度日本医療検査科学会共催シンポジウムについて

V、2023 年度学術研修会について

VI、その他

I、前回議事録の確認

異議なく本理事会にて承認された。

II、2023 年度総会について

ホームページでの総会に関する意見等の入力期限が 4 月 21 日となっているが、現在まで入力はされていない。意見等があれば来週を目途に回答をする予定である事を確認した。

III、2023 年度基礎講座について

東京女子医科大学病院の横山貴技師から認定一般検査技師試験に関する内容で講義して頂く。認定一般検査技師試験が 11 月 26 日に実施されるため 9 月、10 月、11 月(月上旬)で講演を実施し、開催日は理事会の開催日に合わせて実施する予定とした。3 回目の講演は、私立医科大学中央検査部技師長会の開催日に学術研修会を兼ねて実施する予定であるが、今回の技師長会が川崎医科大学附属病院(岡山)で開催予定のため、その場合は別に公演日と会場を設定する。

IV、2023 年度日本医療検査科学会共催シンポジウムについて

テーマは POCT 機器に関する内容とした。ISO15189 を取得している施設の POCT 機器の運用方法、精度管理等について講演していただく予定である事を確認した。また、オペ室や救急外来や在宅医療で使用されている POCT 機器の管理体制、今後の POCT 機器の運用に求められる事柄等の内容を講演していただく予定とした。演者は日本臨床検査技師会の在宅医療ワーキング委員会、POCT 委員会に紹介して頂く事とした。当シンポジウムへ参加することにより、認定 POCT 試験受験に必要な単位が付与されることが承認された。

V、2023 年度学術研修会について

私立医科大学中央検査部技師長会開催日に合わせて会場にて開催する予定とした。各理事の所属施設においても若手職員の基礎検討等の演題を募集する。ランチョンセミナーは賛助会員のメーカーに講演依頼する予定である。シンポジウムでは認定検査技師試験取得に関する講演を予定しているが、中村理事より認定一般検査技師、認定血液検査技師、JHRS 認定心電図専門士の 3 名の候補者がいるとの報告があった。また、實田理事より認定輸血検査技師の候補者がいるとの報告があった。(以前、講師を引き受けてもよいとの返事を頂いている。)

会場の手配は、三志奈理事が堀場製作所にお問い合わせする事とした。

VI、その他

1、編集委員より

東海大学附属病院の高橋編集委員の退職に伴い 3 月末日をもって編集委員を退任するとの報告があった。後任の編集委員の選出は、津田理事が関西方面で候補者に打診してもらった事とした。

カメラデン 73 号の技師長欄は慶応義塾大学病院臨床検査技術室の横田浩充室長、施設紹介は大阪医科薬科大学病院、トピックス記事はキャノンメディカルシステムズ株式会社と富士フィルム和光純薬株式会社、Web カラデンのトピックス記事は株式会社フィリップス・ジャパンに依頼しているとの報告があった。

次回編集委員会は 5 月 27 日に開催予定。

2、会員、賛助会員について

会費の振り込み状況は 12 施設 104 名が確認済との事であった。会員のリクルートも引き続き行うよう確認した。また、賛助会員の担当者の見直しを行うため、現在までの会費振込状況のリストを大澤理事が作成する事とした。

以上

連絡事項:次回 2023 年度第 1 回理事会は 2023 年 5 月 12 日(金) 17 時 30 分に Web にて開催予定。